

基金 622 億円 区民に還元を—くらし、福祉、子育て、防災に！

文京区予算の修正を提案

日本共産党
市民と共同で

日本共産党区議団は、平成27年度文京区予算の修正案を提出し、予算委員会で審議されました。国の消費税8%への増税や社会保障削減などのなか、23区で4番目に多い基金（区民1人当たり）を区民に還元するときです。817億7800万円の区予算案に8億676万円増額し、憲法で保障された区民の権利を守り、高齢者、障害者、子育て応援のために福祉・教育予算を拡充し、商店街振興、防災予算の見直しと計上を行いました。



2015年度予算について区長に要望
日本共産党区議団と関川、福手氏

そのなかみは！

区民の負担を減らす

- ・育成室保育料の月千円の値上げ中止 1687万2千円
- ・区立幼稚園の保育料月千円の値上げ中止 1075万2千円

充実・改善・復活させる

防災	・災害用の非常食を2日分備蓄する	4000万円
	・耐震改修助成は一般も200万円に増額、防火地域も助成	6000万円
	・がけ整備資金は助成額を200万円にし、新築以外も助成	400万円
くらし	・プレミアム付き商品券の発行を3倍化	2000万円
	・商店街装飾灯の電力費補助は半額から全額に	601万円
	・湯遊入浴デー、敬老の湯等を近隣区の銭湯で使用可能に	260万円
	・高齢者いきいき入浴シールを近隣区でも使用可能に	390万円
	・旧白山・千駄木寿会館の入浴施設を活用する	1880万円
福祉	・廃止された風呂のない生活保護世帯に入浴券支給復活	3591万円
	・すまいる住宅事業の高齢者家賃をシルバーピア並に補助	1200万円
	・介護保険で受けられない日中独居高齢者に生活支援する	1182万円
	・介護保険で受けられない高齢者世帯に生活支援する	312万円
	・重度障害者へのタクシー券は月3900円に戻し、リフト付きタクシーの借り上げを2台にする	2880万円
子育て	・障害者等福祉手当（区）を精神障害者にも支給する	6178万9千円
	・小学3年生の35人学級のため教員を加配する	2682万円
	・スクールソーシャルワーカーの増員	277万5千円
	・図書室の蔵書購入費を1学級2～3万円増額	781万円
	・学校給食費保護者負担軽減の対象を拡大する	302万5千円
	・学校のトイレ清掃を7校増やす	602万円
・学校施設快適性向上事業の対象を小中各1校増やす	5億1400万円	

削除する

- ・住民基本台帳ネット関連予算
- ・国民保護措置にかかわる予算
- ・マイナンバー制度のカード交付

財源は！

財政調整基金から3億2121万9千円、学校施設建設整備基金から5億1400万円を繰り入れます。基金総額622億円の1.3%を活用するだけでこれだけのことができます。



条例提案しました

精神障害者にも福祉手当支給
品川、杉並区では精神障害者も支給、大田、足立でも検討開始。

共	市	改(民)	自	公	新	至
○	○	×	×	×	×	×

日中独居高齢者にヘルパー派遣
介護保険で受けられない高齢者に、区独自にサービスを提供。

共	市	改(民)	自	公	新	至
○	○	×	×	×	×	×

高齢者のみ世帯にヘルパー派遣
自立した生活を継続するため援助が必要な高齢者世帯に提供。

共	市	改(民)	自	公	新	至
○	○	×	×	×	×	×

育成室保育料6千円に据置く
2013年度からの毎年千円値上げ、2015年度は引き上げしない。

共	市	改(民)	自	公	新	至
○	○	×	×	×	×	×

幼稚園保育料8千円に据置く
同様に9千円に値上げする計画は中止する。

共	市	改(民)	自	公	新	至
○	○	×	×	×	×	×

※会派名は、共産党、市民の会、改革、自民党、公明党、新選、至誠無我の略です。



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信
2015年 春号

“みなさんをいつもまんなか”

■区議団控室：5803-1317（直通）
 ■事務所：小石川2-17-25 柏木ビル101
 ■Tel：3830-0063 Fax：3830-0069
 メール：mandachi@jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp
<http://www.jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp/>



安倍暴走政治の防波堤になり 福祉増進の区政転換へ全力！

安倍政権の暴走政治が続いています。消費税増税をしながら、社会保障費は削減、一方で儲けをあげている大企業には2年間で1.6兆円の法人税減税、さらに米軍の戦争を支援する憲法9条破壊の「戦争立法」まで与党間で合意し、5月の国会提出を狙っています。これは、自衛隊の海外派兵

を「非戦闘地域」とする歯止めを撤廃し、米国がどこで戦争しても軍事支援を行い、攻撃されれば武器での反撃を認める戦争立法です。いまこそ自治体が、国の悪政から、いのちとくらしを守る「防波堤」になるときです。日本共産党の躍進で悪政をストップさせましょう。

622億円を区民に還元を！

現区政のもと、特養ホームや区立保育園、高齢者住宅はこの10年間増設されず、学校統廃合計画で学校改修も後まわし。また、受益者負担で各分野の値上げが横行し、結果として315億円も基金を積み増し、総額622億円（14年度決算）に達しました。日本共産党は、区民サービス低下と負担増で貯めた

基金こそ区民に還元し、子育て支援や教育環境の整備、高齢者支援と災害対策の拡充など「福祉の増進」を追求する区政に転換します。2月の定例議会では、8億円余の予算修正を提案しましたが、提案の実現に頑張ります。



まんだち幹夫

シリアにおけるテロ行為非難決議を採択！

共産党が提出した「過激武装組織IS国の蛮行を糾弾する意見書案」が小委員会で審議。この問題を口実とした海外派兵など政府の対応の問題については不一致でしたが、国連決議2170に沿う「非難決議」が全会派一致で採択されました。

旧伊勢屋質店が存続に！

所有者と関係者で話し合いがつかず、存続が危ぶまれていた旧伊勢屋質店。共産党は区が買い取ることも含め区長申し入れを準備しましたが、各会派で意見調整し議会として申し入れ。所有者と区内大学が合意し、区が補助金支出を決めました。